

# NGOの看護師 モロッコへ派遣

## 岡山拠点AMDA

国際医療NGO「AMDA（アムダ）」（本部・岡山市）は13日、北アフリカのモロッコで8日夜に発生した地震の被災者支援のため、看護師2人を現地に派遣した。



出発前に関係者と打ち合わせをする（左から）荻野祥子さん、藤本智子さん  
＝JR岡山駅

アムダによると、12日（現地時間）時点で約2900人が亡くなり、2500人以上の負傷者が出ているという。震源に近い山岳地帯は医療機関が少なく、この地域での活動を予定している。

13日朝、出発前にJR岡山駅で荻野祥子さん（44）、藤本智子さん（47）＝いずれも東京都在住＝が取材に応じた。荻野さんは「現地での情報を集めてできることから一つずつやっけていきたい」、藤本さんは「現地の方が見えず不安が大きいが、被災された方は私以上に不安なはず。医療ケアのほか、現地のニーズに合ったものを提供していききたい」とそれぞれ話した。

派遣チームのうち、アムダネパール支部所属の医師2人とは現地で合流する。羽田から飛び立ち、14日午後（現地時間）にモロッコに到着予定という。

（上山崎雅泰）